

平成30年度 学校関係者評価について（報告）

本校では、以前は PTA 役員のみアンケートを実施していましたが、平成30年度は全保護者に2学期末と学年末の計2回アンケートを実施いたしました。

保護者には、

- (1) 学校全体について
- (2) 授業の様子について
- (3) 社会性・人間性の育成について
- (4) 保護者・地域との連携について
- (5) 独自の特色ある教育活動について

の5区分14項目の質問に答えていただきました。

評価基準は、

4 達成されている 3 ほぼ達成されている 2 あまり達成されていない 1 達成されていない
の4段階でマークシート方式で行いました。

計2回の集計結果をここに報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。

～平成30年度学校関係者評価～

- ・全体平均を見ると、約3.1の評価をいただいた。1回目と2回目の差はなかったため、実施後に教員間の共通理解をより図る必要があり、年2回保護者の協力を得て実施しているため、より有意義なものとなるよう実施していきたい。
- ・教員間と生徒との関係および学校と保護者との関係を他と比べると低い評価となっている。より学校の教育方針を理解し、保護者と協力して教育を進めていくためにも、学校の姿を明確にして公開することによって、生徒との関係を築いていく必要がある。
- ・要望や自由記載の件については、次年度に生かしていくために共通理解を図り、次につなげていきたい。校長は、評価内容をもとに、授業参観や個別面談など、教員への具体的な指導を行っている。

平成30年度 教職員による学校評価について（報告）

学校経営案に基づき、生徒・保護者、地域のために取り組んできた成果及び課題を取り上げました。

1. 学校への理解や協力のために、PTA新聞・学級通信、ホームページ等を活用し情報提供はできていた。しかし、保護者へ伝わっていないと感じている教職員もいることから、保護者との対話をさらにすすめ、教職員同士、教職員と保護者の連携や共通理解をよりはからなければならない。
2. 各学科や学校全体で、生徒や保護者に教育方針を打ち出してきた。教職員の統一した指導を高め、生徒が安心して学習できる環境づくり、相談しやすい雰囲気づくりに努めていく。

集計結果をここに報告させていただきます。

評価基準は、

4 達成されている 3 ほぼ達成されている 2 あまり達成されていない 1 達成されていない
の4段階でマークシート方式で行いました。